

令和3年 業種別労働災害発生状況

小田原

労働基準監督署

(確定版)

業種	当年 (令和3年)	前年 (令和2年)	増減数	増減率
01 食料品製造	44	20	24	120.0%
02 繊維工業				-
03 衣服その他の繊維				-
04 木材・木製品		1	-1	-100.0%
05 家具・装備品	2	1	1	100.0%
06 パルプ等	3	1	2	200.0%
07 印刷・製本	4		4	-
08 化学工業	4	10	-6	-60.0%
09 窯業土石	1 (1)	1	(1)	0.0%
10 鉄鋼業				-
11 非鉄金属	1	1		0.0%
12 金属製品	4	6	-2	-33.3%
13 一般機械器具		2 (1)	-2 (1)	-100.0%
14 電気機械器具			0	-
15 輸送機械製造	1	3	-2	-66.7%
16 電気・ガス	1		1	-
17 その他の製造	5	1	4	400.0%
01 製造業小計	70 (1)	47 (1)	23	48.9%
02 鉱業小計	1	3	-2	-66.7%
01 土木工事	19 (2)	16 (2)	3	18.8%
01 鉄骨・鉄筋家屋	4	10	-6	-60.0%
02 木造家屋建築	4 (1)	4	(1)	0.0%
03 建築設備工事	8 (1)	0	8 (1)	-
09 その他の建築工事	9	11	-2	-18.2%
02 建築工事	25 (2)	25	(2)	0.0%
03 その他の建設	6	6		0.0%
03 建設業小計	50 (4)	47 (2)	3 (2)	6.4%
01 鉄道等	4	3	1	33.3%
02 道路旅客	8	10	-2	-20.0%
03 道路貨物運送	23	26	-3	-11.5%
04 その他の運輸交通				-
04 運輸交通業小計	35	39	-4	-10.3%
01 陸上貨物	41	36	5	13.9%
02 港湾運送業				-
05 貨物取扱小計	41	36	5	13.9%
01 農業	11	3	8	266.7%
02 林業	6	9	-3	-33.3%
06 農林業小計	17	12	5	41.7%
01 畜産業				-
02 水産業	1		1	-
07 畜産・水産業小計	1		1	-
01 卸売業	7	2	5	250.0%
02 小売業	37	41	-4	-9.8%
03 理美容業	1	2	-1	-50.0%
04 その他の商業	4	3	1	33.3%
08 商業	49	48	1	2.1%
01 金融業		2	-2	-100.0%
02 広告・あつせん		1	-1	-100.0%
09 金融広告業		3	-3	-100.0%
10 映画・演劇業				-
11 通信業	7	7		0.0%
12 教育研究	1	4	-3	-75.0%
01 医療保健業	17	13	4	30.8%
02 社会福祉施設	68	35	33	94.3%
03 その他の保健衛生	1		1	-
13 保健衛生業	86	48	38	79.2%
01 旅館業	25	19	6	31.6%
02 飲食店	11	16	-5	-31.3%
03 その他の接客	10	9	1	11.1%
14 接客娯楽	46	44	2	4.5%
15 清掃・と畜	25	29	-4	-13.8%
16 官公署	1		1	-
01 派遣業				-
02 その他の事業	12	11	1	9.1%
17 その他の事業	12	11	1	9.1%
合計	442 (5)	378 (3)	64 (2)	16.9%

※ 各欄左側の数字は労働者死傷病報告（休業4日以上）の受理件数、右側（ ）内は死亡災害件数（内数）